２　保育室での対応

■給食やおやつの配膳時

1. 給食担当者は、個人トレーの名前と除去食の内容を確認し配膳する。
2. アレルギー児用の手配表等は給食やおやつとセットにして配膳する。配膳前や喫食前に、担任や園長等は内容と現物が適正に配膳されているかを確認し、確認欄にサインをする。

【配慮事項】

・アレルギー児を別テーブルにする等配慮する。

・他児のものを食べたり、拾い食いをしたりしないように気を付ける。

（こぼしたものが服について落ちることもあるので、食後に必ず子どもの目線で

点検する。）

・原則おかわりの提供はしない。

（おかわりを用意した場合は、別皿に取り分け、他のものと混ざらないように別の

場所に置く）

■弁当持参時の対応

・当日の朝礼時に弁当持参である事を全職員に周知する。（朝礼時出勤していない職員にも周知する）

・弁当を預かった職員は、内容を確認して速やかに職員室の冷蔵庫にて保管する。その際、置き場所、室温設定など安全面、衛生面に十分配慮する。

・土曜保育で弁当、おやつを預かる場合も同様。

■おもちゃ等について

①小麦粉粘土を使った遊び

　　　　小麦が含まれた粘土を触る事により、アレルギー症状が出る子もいる。

　　　　小麦が含まれていない粘土を使用することが望ましい。

　　②制作時に紙袋・カップ等を使用する場合

　　　　・牛乳パック

乳たんぱくが染み込んでいるため、水洗いでは落ちない。０歳児クラスの使用やなめたり口に入れる可能性があるものには使用しない。

・食品が入っていた空き容器（調味料のカップ・プリンのカップ等）

　　　流水できれいに洗い乾いたものを使用する。

※　面談時に家庭での使用状況を確認する。

使用の可否については保護者との面談後、園で検討し対応を決定する。